

投資信託

重要情報シート（個別商品編）



最新の重要情報シートを表示します。

1. 商品等の内容（本商品は、組成会社等の委託を受け、当社が販売する商品です）

金融商品の名称・種類	UBS グローバル CB オープン(年4回決算型・為替ヘッジあり)		
組成会社（運用会社）	UBS アセット・マネジメント株式会社	販売委託元	UBS アセット・マネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	世界各国の転換社債等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。		
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	中長期的な資産形成を目的とし、主に転換社債等の利子等収益および値上がり益を追求し、実質外貨建資産については原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指すファンドです。なお、中長期的な元本割れリスクを許容する投資家向けのファンドです。		
パッケージ化の有無	この金融商品は、複数のファンドを組み入れるファンド・オブ・ファンズ(FOFs)です。投資先のファンドはFOFs専用の商品となっていますので、個別に購入することはできません。	クーリング・オフの有無	クーリング・オフ(契約日から一定期間、解除できる仕組み)の適用はありません。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
この商品を購入した場合、どのようなフォロー・アップを受けることができるのか。

この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2. リスクと運用実績（本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	転換社債等の価格は主に対象となる株式の価格変動(株価変動リスク)、発行体の信用力の変化(信用リスク)および金利の変動(金利変動リスク)の影響を受けます。(価格変動リスク) 投資対象国・地域における政治・経済情勢の変化等による影響を受けます。(カントリーリスク) 実質外貨建資産については原則として対円での為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図りますが、完全に為替変動リスクを回避することはできませんので、為替変動の影響を受ける場合があります。(為替変動リスク) 急激な市場環境変化等の影響により保有有価証券を市場実勢から期待される価格で売買できないことなどの影響を受ける場合があります。(流動性リスク) *上記に限定されるものではありません。
(参考) 過去1年間の收益率	4.0%(2023年9月末現在)
(参考) 過去5年間の收益率	平均:-0.6% 最高:21.6%(2021年3月) 最低:-14.0%(2022年9月) 上記は2018年10月から2023年9月の各月末における直近1年間の騰落率を表示したものです。

※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。※詳細は、交付目論見書の「投資リスク」「運用実績」をご覧ください。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。

相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3. 費用（本商品の購入または保有等には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 (購入時手数料など)	購入申込総額に応じて表記料率を購入価額に乘じて得た金額	
	購入申込総金額	手数料率
	3,000万円未満	3.3%（税抜3.0%）
	3,000万円以上5,000万円未満	2.2%（税抜2.0%）
	5,000万円以上1億円未満	1.1%（税抜1.0%）
	1億円以上3億円未満	0.55%（税抜0.5%）
	3億円以上	なし
継続的に支払う費用 (信託報酬など)	信託報酬の総額(投資先ファンドの費用等含む)は年率1.635%程度(税込み)。その他費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率・上限等を表示することはできません。	
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	該当はありません。	
売却(解約)時に支払う費用 (信託財産留保額など)	0.3%	

※詳細は、交付目論見書の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。

費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

(裏面もご覧ください)

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

この商品の信託期間は2024年9月17日までです。

当ファンドは2024年9月17日に信託期間が満了となり償還いたします。

換金・解約時の手数料等はありません。但し、換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.30%を乗じて得た額を信託財産留保額としてご負担いただきます。

換金申込不可日は換金申込の受付を行いません。市場の閉鎖等の場合は、換金・解約ができないことがあります。なお、信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。

※詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」をご覧ください。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5. 当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

当社がお客さまにこの商品を販売した場合、当社は、お客さまが支払う費用(信託報酬)のうち、組成会社等から年率0.77%(税込み)の手数料を頂きます。これは購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価です。

当社と商品の組成会社との間で、資本関係等の特別な関係はありません。

当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価される場合があります
(安定的な資産形成に資する観点で商品毎に評価を変えています。)

※利益相反の類型と管理方法については、当社HPも合わせてご覧ください。

<https://www.saitamaresona.co.jp/util/souhan.html>



<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6. 課税関係

・税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時期	項目	税金
分配時	所得税および地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%
換金（解約）時および償還時	所得税および地方税	譲渡所得として課税 換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

・この商品のNISA、iDeCoの取扱いは以下のとおりです。

NISA（成長投資枠）	×	NISA（つみたて投資枠）	×	iDeCo	×
-------------	---	---------------	---	-------	---

※詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」をご覧ください。

7. 参考情報（本商品の詳細は以下の書面に記載しております。契約にあたっては必ずご覧ください）

本書面では、個別商品の商品性やリスク、運用実績、手数料等の重要な情報を簡潔に記載しています。

各商品の詳細は以下のHPよりご覧いただける書面に記載していますので、ご契約に当たっては合わせてご確認ください。

(HP以外に店頭でもご用意しておりますので、お気軽にお申し出ください)

販売会社（当社）が作成した 「契約締結前交付書面」	https://www.saitamaresona.co.jp/kojin/toshin/kako/	
組成会社が作成した 「交付目論見書」	https://www.saitamaresona.co.jp/kojin/toshin/toushin-download/ichiran.html	

J_50312149_埼玉りそな銀行 (23.12)